

7月は「ふみづき、ふづき」：稲の穂が実る月（穂含月「ほふみづき」と表すこともあるようです）

第30回 運動会 コロナ禍により学年開催

6月29日（火）と7月2日（金）の両日、学年運動会を開催しました。コロナ禍により全校一斉での開催はできず、観覧も各ご家庭2名に制限させていただきましたが、

2年ぶりに子ども達がグラウンドで躍動する姿を観ていただくことができ、たいへん嬉しく思います。

来校された皆様には、感染症対策に加え、観覧方法などにご理解ご協力をいただきました。あらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。



過日、保護者の皆様に「Googleform」を活用し、運動会に関するアンケートに協力していただきました。コロナ禍による感染症対策を講じて実施した今年度の開催方法は、これからの運動会の在り方について考えるきっかけになると考えております。アンケートへのご協力、ありがとうございました。

朝の登校見守り活動 協力者のご紹介

昨年度に引き続き、PTA活動による朝の見守り活動の実施を見合わせております。

子ども達の登校時の見守りは、「森のくまさん見守り隊」の八木さんと森さんに、年間を通じてご協力いただいておりますが、校区内のすべてを見守ることはできません。そこで、朝の登校見守り活動にご協力いただける方を募ったところ、12名の方にご協力いただけることになりました（6月9日現在）。紙面になりますが、ご紹介いたします。

見守り活動協力者のみなさん

今村さん(1年1組)	畑野さん(1年1組)	鎌田さん(3年2組)
桑名さん(3年2組)	菊地さん(4年1組)	田頭さん(4年1組)
清水さん(4年1組)	佐藤さん(4年2組)	大山さん(5年2組)
高田さん(5年2組)	八巻さん(6年1組)	奥田さん(6年1組)

※ご家族にご協力いただいている方もいます

保健室前の掲示板

保健室前の掲示板は、子ども達の健康や安全、ケガや病気の防止、健康維持などをテーマに定期的に更新されています。

前回の掲示は、「子どもが考えた気持ちを楽にする23のくふう」という内容でした。いやなことや、つらいことがあった時に気持ちを楽にする具体的な方法が示され、子どもはもちろん、教職員も指導や支援の参考にしています。

定期的に更新されておりますので、学校にお立ち寄りの際、校長室や職員室へお越しの際は、ぜひ保健室前の掲示板もご覧下さい。



子どもが考えた気持ちを楽にする23のくふう

- 誰かに話す、聞いてもらう
- 声に出す
- 書き出す
- 絵をかく
- 歌う、音楽を聴く
- 本やマンガをみる
- 体を動かす、運動をする など

7月6日（火）に、株式会社明治様にご協力いただき、2年生の出前授業を実施しました。「骨の大切さ」について学習し、丈夫な骨をつくるためにはカルシウムが必要であること、カルシウムをとるためには乳製品がとても大切であることを教えていただきました。

授業の後半には、ヨーグルトの試食もあり、実際に食べることで、学んだことをより深めることができました。

2年生の出前授業



「骨の大切さ」について学習

4年生で授業研究



大型テレビを活用した交流場面

7月9日（金）に、4年1組（土田学級）で、授業研究を行いました。本校の研究主題や研究の視点を確認するとともに、これからの子ども達に求められる「見通す力」や「振り返る力」を高めるための学習指導について全教員で研修を深めました。また、タブレット端末や大型テレビなどICT機器の活用や、多様な交流場面について、日々の授業改善に向けて実践を通じた指導方法の共有を行いました。